

第2章 各 論

1 日常生活圏域

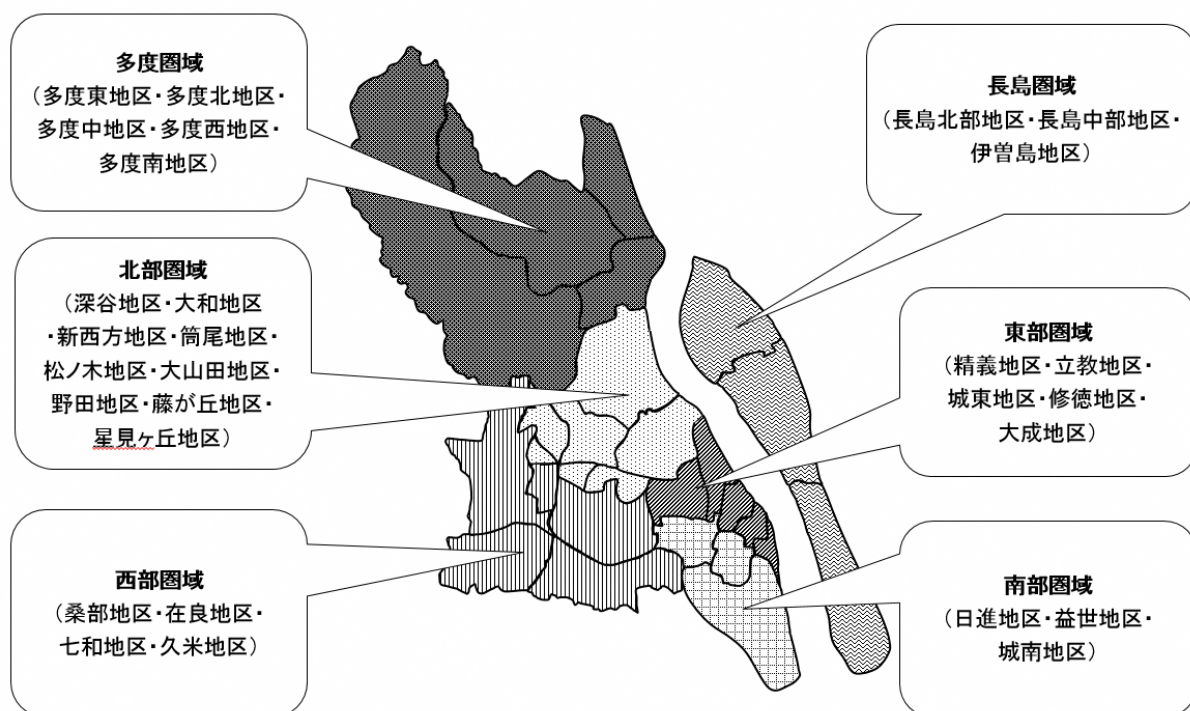
(1) 日常生活圏域の設定

「日常生活圏域」については、「地域包括ケアシステム」を構築する単位として、市町村が地域の実情に応じて設定するものとされています。

それを受けて、桑名市では、地域的一体性等を勘案するとともに、地域密着型サービス及び地域密着型介護予防サービスの提供体制の計画的な整備に際して柔軟な対応を可能にすることを考慮し、次のとおり設定しています。

- ① 東部圏域（精義地区、立教地区、城東地区、修徳地区及び大成地区）
- ② 西部圏域（桑部地区、在良地区、七和地区及び久米地区）
- ③ 南部圏域（日進地区、益世地区及び城南地区）
- ④ 北部圏域（深谷地区、大和地区、新西方地区、筒尾地区、松ノ木地区、大山田地区、野田地、藤が丘地区及び星見ヶ丘地区）
- ⑤ 長島圏域（長島北部地区、長島中部地区及び伊曽島地区）
- ⑥ 多度圏域（多度東地区、多度北地区、多度中地区、多度西地区及び多度南地区）

図表 2－1 日常生活圏域



「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取組みの単位となる地域の範囲は、それぞれの取組みの趣旨及び内容に応じて重層的に勘案されます^(注73)。

具体的には、「日常生活圏域」は、主として、施設サービスと同様な機能を地域に展開する在宅サービスを始めとする地域密着型サービス及び地域密着型介護予防サービスの提供体制の計画的な整備の単位となる地域です。

これに対し、例えば、

- ① 地域住民を主体として地域交流の機会を提供する「通いの場」の「見える化」・創出については、可能な限り、徒歩圏内で、実現すること
- ② 地域で貴重な人材である保健・福祉専門職を集約的に配置する桑名市地域包括支援センターについては、それぞれの管轄区域を広域的に設定することが求められます。

なお、将来的には、施設サービスと同様な機能を地域に展開する在宅サービスを始めとする地域密着型サービス及び地域密着型介護予防サービスの提供体制の計画的な整備の進捗状況を踏まえ、その単位となる「日常生活圏域」を中学校区に細分化することも、想定されます。

(2) 地域の実情の把握

① 被保険者

介護保険の被保険者は、

- ① 65歳以上の被保険者である第1号被保険者
 - ② 40歳以上65歳未満の被保険者である第2号被保険者
- に区分されます。

そのうち、第1号被保険者は、要介護状態又は要支援状態にある限り、要介護者又は要支援者に該当するため、介護給付又は予防給付の対象となります。

これに対し、第2号被保険者は、要介護状態又は要支援状態にあっても、その原因である身体上又は精神上的の障害が特定疾病^(注19)によって生じたものでなければ、要介護者又は要支援者に該当しないため、介護給付又は予防給付の対象となりません。

^{注19} 特定疾病とは、「加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病であって政令で定めるもの」をいう（介護保険法第7条第3項第2号）。具体的には、初老期における認知症等の16疾病である（介護保険法施行令（平成9年法律第124号）第2条）。

イ 被保険者数の実績

被保険者数については、「桑名市第6期介護保険事業計画・第7期高齢者福祉計画」（平成27年3月）に盛り込まれた平成27～29年度における桑名市の見込みと比較するなど、平成27～29年度における桑名市の実績を分析します。

図表2-2 被保険者数の推移

単位：人

区 分	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	計画		実績	計画		実績	計画		実績
第1号被保険者	35,535	−1.9%	34,863	36,286	−1.9%	35,579	36,903		
75歳以上	16,622	−3.7%	16,006	17,266	−3.6%	16,636	17,873		
65～74歳	18,913	−0.3%	18,857	19,020	−0.4%	18,943	19,030		
第2号被保険者	47,578	+0.7%	47,913	47,612	+0.9%	48,055	47,633		
合 計	83,113	−0.4%	82,776	83,898	−0.3%	83,634	84,536		

※各計数は、各年9月30日現在である。

＜出典＞桑名市総務部情報政策室

図表2-3 性別・年齢階層別の被保険者数の推移

単位：人

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男	第1号被保険者	15,518	15,894	
	90歳以上	374	433	
	85～89歳	1,041	1,052	
	80～84歳	1,958	2,068	
	75～79歳	3,045	3,169	
	70～74歳	3,987	3,811	
	65～69歳	5,113	5,361	
	第2号被保険者	24,035	24,168	
	計	39,553	40,062	
女	第1号被保険者	19,345	19,685	
	90歳以上	1,232	1,324	
	85～89歳	1,911	1,935	
	80～84歳	2,929	3,039	
	75～79歳	3,516	3,616	
	70～74歳	4,422	4,167	
	65～69歳	5,335	5,604	
	第2号被保険者	23,878	23,887	
	計	43,223	43,572	
合 計	第1号被保険者	34,863	35,579	
	90歳以上	1,606	1,757	
	85～89歳	2,952	2,987	
	80～84歳	4,887	5,107	
	75～79歳	6,561	6,785	
	70～74歳	8,409	7,978	
	65～69歳	10,448	10,965	
	第2号被保険者	47,913	48,055	
	計	82,776	83,634	

※各計数は、各年9月30日現在である。

＜出典＞桑名市総務部情報政策室

図表 2 - 4 日常生活圏域別・小学校区別の被保険者数（平成29年3月31日） 単位：人

区 分	第 1 号被保険者			第 2 号被保険者	合 計
		75歳以上	65～74歳		
東部圏域	6,898	3,680	3,218	8,684	15,582
精義地区	1,394	753	641	1,570	2,964
立教地区	1,263	701	562	1,163	2,426
城東地区	707	386	321	648	1,355
修徳地区	1,231	599	632	2,344	3,575
大成地区	2,303	1,241	1,062	2,959	5,262
西部圏域	7,501	3,543	3,958	9,132	16,633
桑部地区	1,472	648	824	1,707	3,179
在良地区	2,729	1,384	1,345	2,630	5,359
七和地区	1,801	853	948	2,221	4,022
久米地区	1,499	658	841	2,574	4,073
南部圏域	5,902	3,022	2,880	7,107	13,009
日進地区	1,621	869	752	1,875	3,496
益世地区	2,248	1,237	1,011	2,508	4,756
城南地区	2,033	916	1,117	2,724	4,757
北部圏域	8,285	3,167	5,118	14,601	22,886
深谷地区	1,638	801	837	1,491	3,129
大和地区	914	462	452	920	1,834
大山田東地区	1,309	469	840	2,587	3,896
大山田北地区	1,362	345	1,017	1,966	3,328
大山田西地区	756	247	509	828	1,584
大山田南地区	954	322	632	1,572	2,526
藤が丘地区	944	343	601	2,648	3,592
星見ヶ丘地区	408	178	230	2,589	2,997
長島圏域	4,191	2,078	2,113	5,073	9,264
長島北部・中部地区	3,191	1,568	1,623	3,816	7,007
伊曽島地区	1,000	510	490	1,257	2,257
多度圏域	3,074	1,453	1,621	3,528	6,602
多度東地区	372	180	192	406	778
多度北地区	554	269	285	620	1,174
多度中地区	1,467	699	768	1,817	3,284
多度西地区	262	116	146	278	540
多度南地区	419	189	230	407	826
合 計	35,851	16,943	18,908	48,125	83,976

※藤が丘地区は、新西方地区を含む。

<出典>桑名市総務部情報政策室

□ 被保険者数の見込み

(未定稿)

② 要介護・要支援認定率

イ 要介護・要支援認定率の実績

要介護・要支援認定率については、「桑名市第6期介護保険事業計画・第7期高齢者福祉計画（平成27～29年度）」（平成27年3月）に盛り込まれた平成27・28年度における桑名市の見込み及び平成27・28年度における全国の実績と比較するなど、平成27・28年度における桑名市の実績を分析しました。

その結果によると、全体としては、桑名市の実績は見込みを下回っており、平成28年度では、要支援1、要介護2及び要支援2の実績が見込みを0.5ポイント以上下回っています（図表2－5）。

また、実績を全国と比較すると、全体として、桑名市の実績が下回っており、特に平成28年度の第一号被保険者の75歳以上では6ポイント近い大きな開きがあります（図表2－7）。

図表2－5 要介護・要支援状態区分別の要介護・要支援認定率の推移

単位：％

区 分	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	計画		実績	計画		実績	計画		実績
要介護5	1.5	-0.1pt	1.4	1.4	±0.0pt	1.4	1.4		
要介護4	2.4	-0.2pt	2.2	2.5	-0.4pt	2.1	2.7		
要介護3	1.9	±0.0pt	1.9	1.9	-0.1pt	1.8	1.9		
要介護2	2.9	-0.4pt	2.5	3.0	-0.6pt	2.4	3.0		
要介護1	2.8	±0.0pt	2.8	2.8	+0.1pt	2.9	2.9		
要支援2	2.1	-0.3pt	1.8	2.3	-0.5pt	1.8	2.5		
要支援1	2.5	-0.3pt	2.2	2.6	-0.9pt	1.7	2.6		
合 計	16.1	-1.3pt	14.8	16.5	-2.4pt	14.1	17.0		

※各計数は、高齢者数に対する要介護・要支援認定者数の割合である。

※各計数は、各年9月30日現在である。

＜出典＞桑名市介護保険事業状況報告

図表２－６ 性別・年齢階層別の要介護・要支援認定率の推移

<平成27年度>

単位：％

区 分		要介護 5	要介護 4	要介護 3	要介護 2	要介護 1	要支援 2	要支援 1	合計
男	第1号被保険者	0.8	1.5	1.3	1.8	1.7	1.0	1.3	9.4
	90歳以上	3.7	11.2	7.8	13.6	10.4	4.3	5.9	57.0
	85～89歳	2.6	4.7	3.7	6.2	6.8	4.2	6.0	34.3
	80～84歳	1.3	2.4	2.5	3.4	3.4	1.8	2.7	17.6
	75～79歳	0.9	1.4	1.3	1.8	1.7	1.0	1.4	9.5
	70～74歳	0.4	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	3.7
	65～69歳	0.3	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3	0.2	2.0
	第2号被保険者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3
	計	0.3	0.6	0.5	0.7	0.7	0.4	0.5	3.8
女	第1号被保険者	1.9	2.7	2.3	3.0	3.7	2.3	2.9	18.7
	90歳以上	10.1	16.9	12.9	13.4	13.1	6.6	6.7	79.7
	85～89歳	5.8	6.3	6.6	8.9	12.7	6.0	6.4	52.7
	80～84歳	2.2	3.3	2.9	5.0	5.8	4.5	6.8	30.4
	75～79歳	1.0	1.6	1.3	1.7	2.4	1.9	2.8	12.6
	70～74歳	0.4	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.9	4.6
	65～69歳	0.1	0.2	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	1.5
	第2号被保険者	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2
	計	0.9	1.2	1.0	1.4	1.6	1.0	1.3	8.5
合 計	第1号被保険者	1.4	2.1	1.8	2.5	2.8	1.7	2.2	14.5
	90歳以上	8.7	15.6	11.7	13.4	12.5	6.0	6.5	74.4
	85～89歳	4.7	5.8	5.6	8.0	10.6	5.4	6.3	46.2
	80～84歳	1.9	2.9	2.7	4.3	4.8	3.4	5.1	25.3
	75～79歳	1.0	1.5	1.3	1.7	2.1	1.4	2.2	11.2
	70～74歳	0.4	0.6	0.6	0.7	0.6	0.7	0.7	4.2
	65～69歳	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	1.8
	第2号被保険者	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2
	計	0.6	0.9	0.8	1.1	1.2	0.8	0.9	6.3

※各計数は、被保険者数に対する要介護・要支援認定者数の割合である。

※各計数は、平成27年9月30日現在である。

<出典>桑名市介護保険事業状況報告

<平成28年度>

単位：％

区 分		要介護 5	要介護 4	要介護 3	要介護 2	要介護 1	要支援 2	要支援 1	合計
男	第1号被保険者	0.9	1.4	1.3	1.7	1.8	1.0	1.1	9.1
	90歳以上	4.2	9.0	5.8	11.1	11.8	5.1	6.2	53.1
	85～89歳	2.8	5.0	3.9	6.3	6.4	3.7	4.3	32.3
	80～84歳	1.6	2.1	2.3	3.5	4.0	1.8	2.0	17.3
	75～79歳	0.8	1.2	1.2	1.5	1.6	1.0	0.8	8.1
	70～74歳	0.5	0.7	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	4.1
	65～69歳	0.3	0.4	0.4	0.2	0.1	0.3	0.2	1.9
	第2号被保険者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3
	計	0.4	0.5	0.5	0.7	0.7	0.5	0.4	3.8
女	第1号被保険者	1.7	2.7	2.2	2.9	3.7	2.3	2.2	17.7
	90歳以上	9.1	16.3	11.7	12.3	14.4	8.0	5.1	76.8
	85～89歳	4.9	5.7	6.6	8.7	12.3	5.7	5.8	49.8
	80～84歳	1.9	3.6	2.9	4.6	5.9	3.9	4.6	27.6
	75～79歳	0.9	1.5	1.1	1.5	2.3	2.0	1.7	11.0
	70～74歳	0.4	0.5	0.3	0.8	0.6	0.7	0.7	4.0
	65～69歳	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	1.7
	第2号被保険者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	計	0.8	1.2	1.0	1.3	1.7	1.1	1.0	8.1
合 計	第1号被保険者	1.3	2.1	1.8	2.4	2.9	1.7	1.7	13.8
	90歳以上	7.9	14.5	10.2	12.0	13.7	7.3	5.4	71.0
	85～89歳	4.2	5.5	5.7	7.9	10.2	5.0	5.3	43.6
	80～84歳	1.8	3.0	2.7	4.2	5.1	3.1	3.6	23.4
	75～79歳	0.9	1.4	1.2	1.5	2.0	1.5	1.3	9.7
	70～74歳	0.4	0.6	0.5	0.8	0.6	0.6	0.6	4.1
	65～69歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2
	第2号被保険者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2
	計	0.6	0.9	0.8	1.0	1.2	0.8	0.7	6.0

※各計数は、被保険者数に対する要介護・要支援認定者数の割合である。

※各計数は、平成28年9月30日現在である。

<出典>桑名市介護保険事業状況報告

図表２－７ 全国と比較した桑名市における要介護・要支援認定率の推移 単位：％

区 分	平成27年度			平成28年度		
	全 国		桑名市	全 国		桑名市
第１号被保険者	18.0	-3.5pt	14.5	18.0	-4.2pt	13.8
75歳以上	32.8	-4.5pt	28.3	32.4	-5.9pt	26.5
65～74歳	4.4	-1.5pt	2.9	4.3	-1.5pt	2.8
第２号被保険者	0.4	-0.1pt	0.3	0.4	-0.1pt	0.3

※各計数は、被保険者数に対する要介護・要支援認定者数の割合である。

＜出典＞厚生労働省介護保険事業状況報告

図表２－８ 日常生活圏域別・小学校区別の要介護・要支援認定率（平成29年３月31日）

単位：％

地 区	第１号被保険者			第２号被保険者	合 計
		75歳以上	65～74歳		
東部圏域	15.2	26.4	2.4	0.4	6.9
精義地区	16.0	28.2	1.7	0.7	7.9
立教地区	17.0	28.2	3.0	0.3	9.0
城東地区	15.8	27.5	1.9	0.3	8.4
修徳地区	15.5	28.7	3.0	0.3	5.5
大成地区	13.4	22.9	2.3	0.3	6.0
西部圏域	13.2	24.5	3.0	0.3	6.1
桑部地区	12.3	24.2	2.9	0.3	5.9
在良地区	14.2	25.1	3.0	0.2	7.3
七和地区	13.4	24.7	3.2	0.3	6.1
久米地区	12.0	23.4	3.1	0.2	4.6
南部圏域	14.9	26.0	3.2	0.1	6.8
日進地区	16.3	27.2	3.9	0.1	7.6
益世地区	15.8	26.5	2.8	0.1	7.5
城南地区	12.7	24.2	3.2	0.1	5.5
北部圏域	11.7	26.8	2.3	0.2	4.4
深谷地区	17.8	33.2	3.1	0.2	9.4
大和地区	15.8	27.5	3.8	0.2	8.0
大山田東地区	11.2	28.4	1.7	0.2	3.9
大山田北地区	6.1	18.3	2.0	0.1	2.5
大山田西地区	11.5	27.5	3.7	0.6	5.8
大山田南地区	7.4	18.9	1.6	0.3	3.0
藤が丘地区	9.4	24.2	1.0	0.1	2.5
星見ヶ丘地区	13.7	27.5	3.0	0.2	2.1
長島圏域	12.7	23.0	2.6	0.3	5.9
長島北部・中部地区	12.4	22.6	2.5	0.3	5.8
伊曽島地区	13.7	24.3	2.7	0.2	6.2
多度圏域	14.6	27.5	3.1	0.3	7.0
多度東地区	12.9	23.9	2.6	1.0	6.7
多度北地区	18.2	32.0	5.3	0.6	8.9
多度中地区	14.4	27.8	2.2	0.2	6.5
多度西地区	14.1	25.9	4.8	0.0	6.9
多度南地区	12.6	24.9	2.6	0.2	6.5
合 計	13.8	26.1	2.7	0.2	6.0

※各計数は、被保険者数に対する要介護・要支援認定者数の割合である。

※藤が丘地区は、新西方地区を含む。

＜出典＞桑名市保健福祉部介護高齢課

ロ 要介護・要支援認定率の見込み

(未定稿)

③ 要介護・要支援認定者数

イ 要介護・要支援認定者数の実績

要介護・要支援認定者数については、「桑名市第6期介護保険事業計画・第7期高齢者福祉計画（平成27～29年度）」（平成27年3月）に盛り込まれた平成27・28年度における桑名市の見込み及び平成27・28年度における全国の実績と比較するなど、平成27・28年度における桑名市の実績を分析しました。

その結果によると、全体としては、桑名市の実績は見込みを下回っており、特に平成28年度では、全体で-15.8%、要支援1が-35.1%、要支援2が-22.0%、要介護2が-18.9%、要介護4が-18.7%となっています（図表2-9）。

また、実績を全国と比較すると、桑名市が全国を上回っているのは、平成27年度においては要介護4及び要支援1、平成28年度においては要介護4及び要介護1です。平成27年度において、全国を上回っていた要支援1の桑名市の実績は、平成28年度においては大幅に低下し、全国を2ポイント以上下回っています（図表2-11）。

図表2-9 要介護・要支援状態区分別の要介護・要支援認定者数の推移 単位：人

区 分	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	計画		実績	計画		実績	計画		実績
要介護5	541	-7.2%	502	525	-7.6%	485	513		
要介護4	838	-10.3%	752	923	-18.7%	750	1,011		
要介護3	679	-2.5%	662	684	-3.9%	657	687		
要介護2	1,020	-12.9%	888	1,073	-18.9%	870	1,120		
要介護1	1,003	-2.5%	978	1,028	+0.2%	1,030	1,054		
要支援2	739	-15.7%	623	819	-22.0%	639	906		
要支援1	898	-14.1%	771	929	-35.1%	603	965		
合 計	5,718	-9.5%	5,176	5,982	-15.8%	5,034	6,255		

※各計数は、各年9月30日現在である。

＜出典＞桑名市介護保険事業状況報告

図表 2－10 性別・年齢階層別の要介護・要支援認定者数の推移

<平成27年度>

単位：人

区 分		要介護 5	要介護 4	要介護 3	要介護 2	要介護 1	要支援 2	要支援 1	合計
男	第1号被保険者	125	226	199	280	258	160	207	1,455
	90歳以上	14	42	29	51	39	16	22	213
	85～89歳	27	49	39	65	71	44	62	357
	80～84歳	26	47	48	67	67	36	53	344
	75～79歳	28	44	39	54	51	29	44	289
	70～74歳	15	25	22	24	22	22	18	148
	65～69歳	15	19	22	19	8	13	8	104
	第2号被保険者	9	6	12	10	9	15	4	65
	計	134	232	211	290	267	175	211	1,520
女	第1号被保険者	361	517	443	584	707	443	554	3,609
	90歳以上	125	208	159	165	162	81	82	982
	85～89歳	111	121	126	170	242	115	123	1,008
	80～84歳	65	96	85	145	169	132	198	890
	75～79歳	35	56	44	59	84	66	99	443
	70～74歳	17	25	26	31	32	33	40	204
	65～69歳	8	11	3	14	18	16	12	82
	第2号被保険者	7	3	8	14	4	5	6	47
	計	368	520	451	598	711	448	560	3,656
合 計	第1号被保険者	486	743	642	864	965	603	761	5,064
	90歳以上	139	250	188	216	201	97	104	1,195
	85～89歳	138	170	165	235	313	159	185	1,365
	80～84歳	91	143	133	212	236	168	251	1,234
	75～79歳	63	100	83	113	135	95	143	732
	70～74歳	32	50	48	55	54	55	58	352
	65～69歳	23	30	25	33	26	29	20	186
	第2号被保険者	16	9	20	24	13	20	10	112
	計	502	752	662	888	978	623	771	5,176

※各計数は、平成27年9月30日現在である。

<出典> 桑名市介護保険事業状況報告

<平成28年度>

単位：人

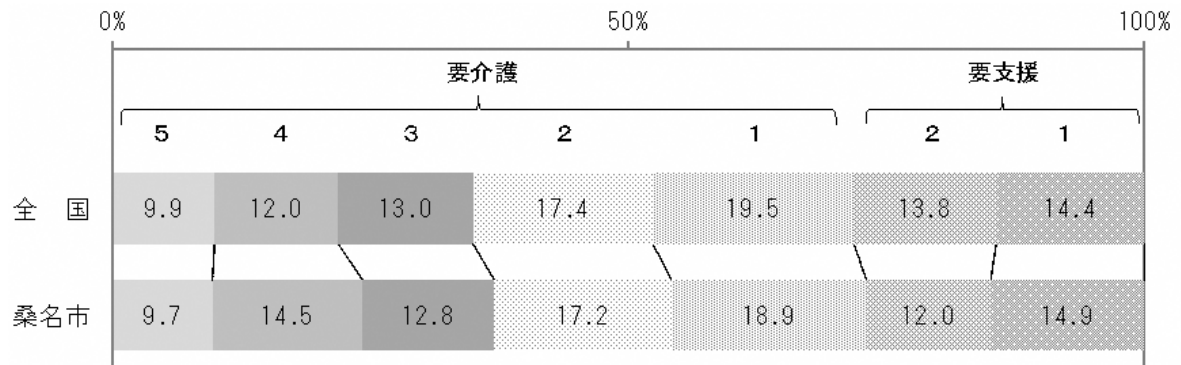
区 分		要介護 5	要介護 4	要介護 3	要介護 2	要介護 1	要支援 2	要支援 1	合計
男	第1号被保険者	138	216	200	276	281	164	170	1,445
	90歳以上	18	39	25	48	51	22	27	230
	85～89歳	29	53	41	66	67	39	45	340
	80～84歳	33	43	48	72	83	37	41	357
	75～79歳	25	37	39	49	51	31	26	258
	70～74歳	18	25	23	28	23	20	19	156
	65～69歳	15	19	24	13	6	15	12	104
	第2号被保険者	8	4	11	10	10	17	2	62
	計	146	220	211	286	291	181	172	1,507
女	第1号被保険者	332	527	437	576	734	448	426	3,480
	90歳以上	120	216	155	163	190	106	67	1,017
	85～89歳	95	111	128	169	238	110	112	963
	80～84歳	58	110	89	141	180	120	141	839
	75～79歳	33	55	40	53	82	71	63	397
	70～74歳	17	22	13	34	26	28	28	168
	65～69歳	9	13	12	16	18	13	15	96
	第2号被保険者	7	3	9	8	5	10	5	47
	計	339	530	446	584	739	458	431	3,527
合 計	第1号被保険者	470	743	637	852	1,015	612	596	4,925
	90歳以上	138	255	180	211	241	128	94	1,247
	85～89歳	124	164	169	235	305	149	157	1,303
	80～84歳	91	153	137	213	263	157	182	1,196
	75～79歳	58	92	79	102	133	102	89	655
	70～74歳	35	47	36	62	49	48	47	324
	65～69歳	24	32	36	29	24	28	27	200
	第2号被保険者	15	7	20	18	15	27	7	109
	計	485	750	657	870	1,030	639	603	5,034

※各計数は、平成28年9月30日現在である。

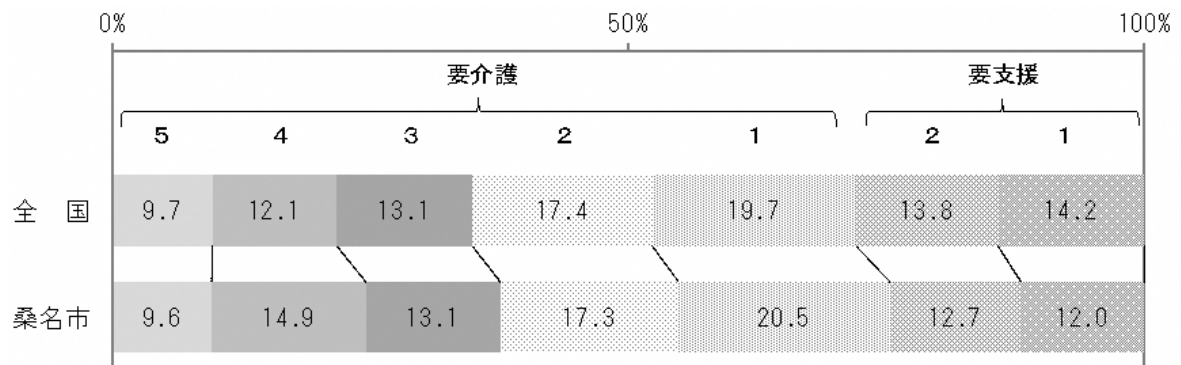
<出典>桑名市介護保険事業状況報告

図表 2－1 1 全国と比較した桑名市における要介護・要支援認定者数の要介護・要支援状態
区分別構成比の推移

<平成27年度>



<平成28年度>



<出典>介護保険事業状況報告（各年9月30日現在）

図表 2－1 2 日常生活圏域別・小学校区別の要介護・要支援認定者数(平成29年3月31日)

単位：人

地 区	第 1 号被保険者			第 2 号被保険者	合 計
		75 歳以上	65～74 歳		
東部圏域	1,049	972	77	33	1,082
精義地区	223	212	11	11	234
立教地区	215	198	17	3	218
城東地区	112	106	6	2	114
修徳地区	191	172	19	7	198
大成地区	308	284	24	10	318
西部圏域	989	869	120	23	1,012
桑部地区	181	157	24	5	186
在良地区	387	347	40	6	393
七和地区	241	211	30	6	247
久米地区	180	154	26	6	186
南部圏域	879	786	93	7	886
日進地区	265	236	29	2	267
益世地区	356	328	28	3	359
城南地区	258	222	36	2	260
北部圏域	969	850	119	28	997
深谷地区	292	266	26	3	295
大和地区	144	127	17	2	146
大山田東地区	147	133	14	5	152
大山田北地区	83	63	20	1	84
大山田西地区	87	68	19	5	92
大山田南地区	71	61	10	4	75
藤が丘地区	89	83	6	2	91
星見ヶ丘地区	56	49	7	6	62
長島圏域	532	478	54	13	545
長島北部・中部地区	395	354	41	11	406
伊曽島地区	137	124	13	2	139
多度圏域	450	400	50	12	462
多度東地区	48	43	5	4	52
多度北地区	101	86	15	4	105
多度中地区	211	194	17	3	214
多度西地区	37	30	7	0	37
多度南地区	53	47	6	1	54
合 計	4,868	4,355	513	116	4,984

<出典>桑名市保健福祉部介護高齢課

□ 要介護・要支援認定者数の見込み

(未定稿)

④ 障害高齢者の日常生活自立度

障害高齢者の日常生活自立度については、要介護・要支援認定に関するデータを基礎として、実績を集計しました。

【参考】障害高齢者の日常生活自立度に関する判定の基準

調査対象者について、調査時の様子から下記の判定基準を参考に該当するものに○印をつけること。
なお、全く障害等を有しない者については、自立に○をつけること。

生活自立	ランクJ	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する 1. 交通機関等を利用して外出する 2. 隣近所へなら外出する
準寝たきり	ランクA	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない 1. 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
寝たきり	ランクB	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ 1. 車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う 2. 介助により車いすに移乗する
	ランクC	1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する 1. 自力で寝返りをうつ 2. 自力では寝返りもうてない

※判定に当たっては、補装具や自具等の器具を使用した状態であっても差し支えない。

図表 2 - 1 3 要介護・要支援状態区分別の障害高齢者の日常生活自立度(平成29年3月31日)

単位：人

区 分	C 2	C 1	B 2	B 1	A 2	A 1	J 2	J 1	自立	合計
要介護 5	200 (42.2)	71 (15.0)	176 (37.1)	9 (1.9)	9 (1.9)	9 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	474 (100.0)
要介護 4	85 (11.4)	75 (10.1)	451 (60.5)	68 (9.1)	50 (6.7)	16 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	745 (100.0)
要介護 3	0 (0.0)	10 (1.6)	186 (29.5)	162 (25.7)	159 (25.2)	111 (17.6)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	630 (100.0)
要介護 2	0 (0.0)	1 (0.1)	29 (3.4)	167 (19.7)	303 (35.7)	321 (37.8)	27 (3.2)	1 (0.1)	0 (0.0)	849 (100.0)
要介護 1	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.2)	31 (2.8)	274 (25.1)	527 (48.3)	234 (21.5)	16 (1.5)	7 (0.6)	1,091 (100.0)
要支援 2	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.3)	28 (4.5)	205 (32.9)	272 (43.7)	107 (17.2)	9 (1.4)	0 (0.0)	623 (100.0)
要支援 1	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	2 (0.3)	61 (10.0)	239 (39.2)	269 (44.1)	37 (6.0)	1 (0.2)	610 (100.0)
非 該 当	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (17.6)	22 (25.9)	41 (48.2)	6 (7.1)	1 (1.2)	85 (100.0)
合 計	285 (5.6)	157 (3.1)	847 (16.6)	467 (9.1)	1,076 (21.0)	1,517 (29.7)	679 (13.3)	70 (1.4)	9 (0.2)	5,107 (100.0)

※括弧内は、障害高齢者数の日常生活自立度別構成比である。

＜出典＞桑名市保健福祉部介護高齢課

図表 2 - 1 4 日常生活圏域別・小学校区別の障害高齢者の日常生活自立度(平成29年3月31日)

単位: 人

地 区	C 2	C 1	B 2	B 1	A 2	A 1	J 2	J 1	自立	合計
東部圏域	55 (5. 1)	37 (3. 4)	173 (15. 9)	114 (10. 5)	220 (20. 2)	309 (28. 4)	170 (15. 6)	9 (0. 8)	1 (0. 1)	1, 088 (100. 0)
精義地区	18	9	49	26	37	60	38	1	0	238
立教地区	12	7	41	16	47	61	35	2	1	222
城東地区	5	3	14	11	28	39	13	0	0	113
修徳地区	8	4	27	24	47	50	38	2	0	200
大成地区	12	14	42	37	61	99	46	4	0	315
西部圏域	65 (6. 4)	24 (2. 3)	186 (18. 2)	78 (7. 6)	268 (26. 2)	271 (26. 5)	111 (10. 9)	19 (1. 9)	0 (0. 0)	1, 022 (100. 0)
桑部地区	11	3	32	16	53	49	23	4	0	191
在良地区	23	11	70	25	102	110	47	7	0	395
七和地区	16	5	49	22	63	69	22	2	0	248
久米地区	15	5	35	15	50	43	19	6	0	188
南部圏域	49 (5. 5)	31 (3. 5)	146 (16. 3)	71 (7. 9)	187 (20. 9)	274 (30. 6)	127 (14. 2)	10 (1. 1)	0 (0. 0)	895 (100. 0)
日進地区	12	12	42	21	46	91	43	1	0	268
益世地区	22	9	63	26	87	102	49	7	0	365
城南地区	15	10	41	24	54	81	35	2	0	262
北部圏域	49 (4. 9)	27 (2. 7)	173 (17. 2)	96 (9. 5)	208 (20. 6)	331 (32. 8)	103 (10. 2)	16 (1. 6)	5 (0. 5)	1, 008 (100. 0)
深谷地区	20	9	45	42	58	82	43	3	3	305
大和地区	6	3	27	12	26	44	23	3	2	146
大山田東地区	7	3	18	19	45	53	7	1	0	153
大山田北地区	3	5	13	7	14	32	7	3	0	84
大山田西地区	5	1	13	4	20	40	6	3	0	92
大山田南地区	2	3	20	4	12	29	4	2	0	76
藤が丘地区	4	1	22	6	16	33	7	1	0	90
星見ヶ丘地区	2	2	15	2	17	18	6	0	0	62
長島圏域	28 (5. 0)	17 (3. 1)	87 (15. 6)	56 (10. 0)	97 (17. 4)	173 (31. 0)	90 (16. 1)	8 (1. 4)	2 (0. 4)	558 (100. 0)
長島北部・中部地区	26	11	60	42	77	125	67	5	2	415
伊曽島地区	2	6	27	14	20	48	23	3	0	143
多度圏域	35 (7. 5)	18 (3. 9)	67 (14. 3)	46 (9. 9)	79 (16. 9)	141 (30. 2)	74 (15. 8)	6 (1. 3)	1 (0. 2)	467 (100. 0)
多度東地区	7	1	6	2	8	15	12	2	0	53
多度北地区	13	5	20	6	13	29	18	1	0	105
多度中地区	12	6	29	25	40	71	33	2	0	218
多度西地区	1	3	4	8	7	9	4	1	0	37
多度南地区	2	3	8	5	11	17	7	0	1	54
合 計	281 (5. 6)	154 (3. 1)	832 (16. 5)	461 (9. 1)	1, 059 (21. 0)	1, 499 (29. 8)	675 (13. 4)	68 (1. 3)	9 (0. 2)	5, 038 (100. 0)

※括弧内は、障害高齢者数の日常生活自立度別構成比である。

<出典>桑名市保健福祉部介護高齢課

⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度

認知症高齢者の日常生活自立度については、要介護・要支援認定に関するデータを基礎として、平成29年3月における桑名市の実績を集計しました。

【参考】認知症高齢者の日常生活自立度に関する判定の基準

調査対象者について、訪問調査時の様子から下記の判定基準を参考に該当するものに○印をつけること。
なお、まったく認知症を有しない者については、自立に○印をつけること。

ランク	判 断 基 準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
II a	家庭外で上記IIの状態がみられる。	たびたび道に迷うとか、買物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の応対や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	
III a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない、時間がかかる。やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	ランクIII aに同じ
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

図表 2－15 要介護・要支援状態区分別の認知症高齢者の日常生活自立度

(平成29年3月31日)

単位：人

区 分	M	Ⅳ	Ⅲ b	Ⅲ a	Ⅱ b	Ⅱ a	I	自立	合計
要介護5	32 (6.8)	156 (32.9)	68 (14.4)	102 (21.5)	45 (9.5)	18 (3.8)	31 (6.5)	22 (4.6)	474 (100.0)
要介護4	23 (3.1)	106 (14.2)	103 (13.8)	222 (29.8)	105 (14.1)	62 (8.3)	73 (9.8)	51 (6.9)	745 (100.0)
要介護3	12 (1.9)	63 (10.0)	55 (8.7)	147 (23.4)	123 (19.5)	71 (11.3)	94 (14.9)	65 (10.3)	630 (100.0)
要介護2	5 (0.6)	37 (4.4)	62 (7.3)	179 (21.1)	183 (21.5)	117 (13.8)	143 (16.8)	123 (14.5)	849 (100.0)
要介護1	11 (1.0)	25 (2.3)	62 (5.7)	233 (21.4)	353 (32.4)	206 (18.9)	139 (12.7)	62 (5.7)	1,091 (100.0)
要支援2	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	11 (1.8)	52 (8.3)	73 (11.7)	224 (36.0)	262 (42.0)	623 (100.0)
要支援1	2 (0.3)	2 (0.3)	2 (0.3)	22 (3.6)	78 (12.8)	74 (12.2)	192 (31.5)	238 (39.0)	610 (100.0)
非 該 当	0 (0.0)	2 (2.4)	1 (1.2)	3 (3.5)	15 (17.6)	7 (8.2)	26 (30.6)	31 (36.5)	85 (100.0)
合 計	85 (1.7)	391 (7.7)	354 (6.9)	919 (18.0)	954 (18.7)	628 (12.3)	922 (18.0)	854 (16.7)	5,107 (100.0)

※括弧内は、認知症高齢者数の日常生活自立度別構成比である。

＜出典＞桑名市保健福祉部介護高齢課

図表 2－16 日常生活圏域別・小学校区別の認知症高齢者の日常生活自立度

(平成29年3月31日)

単位：人

地 区	M	Ⅳ	Ⅲ b	Ⅲ a	Ⅱ b	Ⅱ a	I	自立	合計
東部圏域	16 (1.5)	68 (6.2)	88 (8.1)	213 (19.6)	210 (19.3)	142 (13.0)	188 (17.3)	163 (15.0)	1,088 (100.0)
精義地区	5	18	22	44	42	29	45	33	238
立教地区	4	13	22	51	47	31	30	24	222
城東地区	2	4	10	19	32	13	21	12	113
修徳地区	1	11	13	41	41	34	27	32	200
大成地区	4	22	21	58	48	35	65	62	315
西部圏域	17 (1.7)	65 (6.4)	75 (7.3)	174 (17.0)	177 (17.3)	124 (12.1)	191 (18.7)	199 (19.5)	1,022 (100.0)
桑部地区	2	11	13	26	37	17	43	42	191
在良地区	3	33	33	72	63	45	75	71	395
七和地区	6	9	18	36	38	42	42	57	248
久米地区	6	12	11	40	39	20	31	29	188
南部圏域	18 (2.0)	69 (7.7)	53 (5.9)	143 (16.0)	175 (19.5)	109 (12.2)	168 (18.8)	160 (17.9)	895 (100.0)
日進地区	4	13	18	54	54	31	42	52	268
益世地区	10	32	21	51	66	46	70	69	365
城南地区	4	24	14	38	55	32	56	39	262
北部圏域	16 (1.6)	81 (8.0)	61 (6.1)	171 (17.0)	191 (18.9)	124 (12.3)	188 (18.6)	176 (17.5)	1,008 (100.0)
深谷地区	6	28	19	45	75	30	61	41	305
大和地区	1	9	15	25	23	19	26	28	146
大山田東地区	4	10	5	29	24	29	29	23	153
大山田北地区	0	7	3	10	16	9	22	17	84
大山田西地区	0	5	1	17	15	15	18	21	92
大山田南地区	3	8	6	12	13	8	10	16	76
藤が丘地区	1	8	7	20	19	12	11	12	90
星見ヶ丘地区	1	6	5	13	6	2	11	18	62
長島圏域	5 (0.9)	35 (6.3)	33 (5.9)	116 (20.8)	120 (21.5)	71 (12.7)	80 (14.3)	98 (17.6)	558 (100.0)
長島北部・中部地区	2	29	25	90	78	55	60	76	415
伊曽島地区	3	6	8	26	42	16	20	22	143
多度圏域	12 (2.6)	66 (14.1)	36 (7.7)	89 (19.1)	72 (15.4)	49 (10.5)	94 (20.1)	49 (10.5)	467 (100.0)
多度東地区	2	8	3	8	4	7	12	9	53
多度北地区	6	22	7	16	17	14	13	10	105
多度中地区	3	22	22	48	37	19	44	23	218
多度西地区	0	4	1	8	7	4	10	3	37
多度南地区	1	10	3	9	7	5	15	4	54
合 計	84 (1.7)	384 (7.6)	346 (6.9)	906 (18.0)	945 (18.7)	619 (12.3)	909 (18.0)	845 (16.8)	5,038 (100.0)

※括弧内は、認知症高齢者数の日常生活自立度別構成比である。

＜出典＞桑名市保健福祉部介護高齢課

